

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野	項目	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定												備考				
			12月			1月			2月			3月				4月			
建屋内除染	共通	(実績) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続) (予定) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発 高所除染装置の開発													完了時期 ・高所除染装置:2015年12月 ・上部除染装置:2016年3月 ・地下除染概念検討:2016年3月		
	1号	(実績) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討 線量低減全体シナリオ策定 DHC配管・AC配管線量低減検討													完了時期 ・南側高線量機器対策 DHC配管・AC配管線量低減:2016年3月 ・小部屋調査:2015年12月		
	2号	(実績) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続) ○R/B1階X-6ベネ周辺線量低減(継続) ○X-6ベネ周辺線量低減検討(新規)	検討・設計	【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討														(低所除染まで(現状)で作業可能) ①PCV内部調査(X-6[北西]) 調査再開日時調整中	
	3号	(実績) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続) ○高所除染装置性能確認(継続) (予定) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続) ○高所除染装置性能確認(継続)	現場作業	R/B1階 X-6ベネ周辺線量低減・X-6ベネ遮へい・フランジ下部滴下対策															
格納容器調査・補修	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続)	検討・設計	[PCV下部止水技術の開発(S/C脚部補強、ベント管止水、S/C内充填(ダウンカマ)止水、ガイドパイプ設置、1号機真空破壊ライン止水)] 試験計画策定等															
	1号	(実績) T I P調査、主蒸気弁室調査、エアロック室調査 (予定) なし	現場作業	エアロック室調査															
	2号	(実績) なし (予定) なし	現場作業	トラス室レーザーキャノン計測															
	3号	(実績) トラス室(地下階) 3Dレーザーキャノン計測 (予定) なし	現場作業	トラス室レーザーキャノン計測															
	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV内部調査技術の開発 PCVベテスタル内側プラットフォーム上調査装置の開発															
	1号	(実績) なし (予定) なし	現場作業	PCVベテスタル内(CRD下部、プラットフォーム上、ベテスタル地下階) 調査技術の開発															
	2号	(実績) X-6ベネ周辺線量低減 (予定) X-6ベネ周辺線量低減	検討・設計	PCVベテスタル外(ベテスタル地下階、作業員アクセス口) 調査技術の開発															
	3号	(実績) なし (予定) なし	現場作業	【研究開発】RPV内部調査技術の開発															
	共通	(実績) なし (予定) なし	現場作業	穴あけ技術・調査技術の開発															
	共通	(実績) なし (予定) なし	現場作業	サンプリング技術の開発															

PCV内部調査に向けたX-6ベネ穿孔作業及び内部調査の実施時期は、線量低減結果を踏まえ確定する。

変更
計測器不具合対応により工程変更
(12/22~1/16 → 12/22~1/22)

最新工程反映
X-6ベネ周辺線量を低減できなかったため、除染の状況に応じて実施する。

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野	項目	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定												備考				
			12月		1月					2月			3月	4月					
			27	3	10	17	24	31	7	14	21	28	上	中	下				
RPPV/PCV/健全性維持	圧力容器/格納容器の健全性維持	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発 (継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施 (継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発 (継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施 (継続) 	<p>【研究開発】 PCV/RPVの耐震健全性を踏まえた冠水工法の成立性評価</p> <p>裕度の低い機器の詳細評価</p>																
			<p>【研究開発】 PCV補修や水位上昇を踏まえた機器の耐震強度の簡易評価</p> <p>各プラント想定状態に対する簡易評価</p>																
			<p>【研究開発】 腐食抑制策の開発</p> <p>腐食抑制剤候補の抽出</p> <p>副次影響の評価</p>																
			<p>【研究開発】 長期の腐食減肉量の予測の高度化</p> <p>長期腐食試験(10,000時間強)</p> <p>腐食減肉評価モデル式の構築</p> <p>【研究開発】 ヘDESTALの健全性評価 (小型試験体による要素試験)</p> <p>【研究開発】 ヘDESTALの健全性評価 (大型試験体による検証試験)</p> <p>取得した材料特性を用いたヘDESTALの暫定評価(食量は仮定)</p>																
			現場作業																
燃料デブリ取り出し準備	炉心状況把握	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】 事故時プラント挙動の分析 (継続) ○【研究開発】 シビアアクシデント解析コード高度化 (継続) ○【研究開発】 ミュオン透過法による測定と評価の準備作業 (継続) ○【現場作業】 1号機ミュオン測定 (継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】 事故時プラント挙動の分析 (継続) ○【研究開発】 シビアアクシデント解析コード高度化 (継続) ○【研究開発】 ミュオン透過法による測定と評価の準備作業 (継続) ○【現場作業】 1号機ミュオン測定 (継続) 	<p>【炉心状況把握解析】</p> <p>【研究開発】 事故時プラント挙動の分析</p> <p>事故関連factデータベース構築</p>																
			<p>【研究開発】 シビアアクシデント解析コード高度化</p>																
			<p>【燃料デブリ検知技術の開発】</p> <p>1号機ミュオン測定結果の評価</p> <p>ミュオン測定装置の小型化検討</p>																
			現場作業																デブリ検知技術の開発 実証試験予定 2号機：2015年度(調整中)
燃料デブリ取り出し準備	燃料デブリ性状把握	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 燃料デブリ性状把握 ・金属デブリ物性評価、福島特有事象の影響評価 (継続) ・TMI-2デブリ物性評価、分析手法確認 (継続) ・MCCI生成物特性評価、金属セラミックス溶融体製作/物性取得 (継続) ・燃料デブリ分析測定技術開発 (継続) ・燃料デブリ輸送容器 (B型) 等検討 (継続) ・収納/保管に係る基礎特性評価等 (継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 燃料デブリ性状把握 ・金属デブリ物性評価、福島特有事象の影響評価 (継続) ・TMI-2デブリ物性評価、分析手法確認 (継続) ・MCCI生成物特性評価、金属セラミックス溶融体製作/物性取得 (継続) ・燃料デブリ分析測定技術開発 (継続) ・燃料デブリ輸送容器 (B型) 等検討 (継続) ・収納/保管に係る基礎特性評価等 (継続) ・結果整理 (新規) 	<p>【研究開発】 燃料デブリ性状把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械物性評価(金属デブリ、福島特有事象) ・MCCI生成物特性評価、金属セラミックス溶融体製作/物性取得 物性特性試験 <p>金属セラミックス溶融体製作試験</p> <p>材料特性評価</p>																
			<p>燃料デブリ測定/分析技術開発、輸送容器等検討</p> <p>材料腐食試験等</p> <p>輸送容器検討</p> <p>収納/保管に係る基礎特性評価等</p> <p>含水・乾燥試験等</p> <p>結果整理</p> <p>新規追加</p>																
			現場作業																・MCCI生成物特性評価
																		・収納/保管に係る基礎特性評価等	
燃料デブリ取り出し準備	燃料デブリ臨界管理技術の開発	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価 (継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発 (継続) ・臨界防止技術の開発 (継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価 (継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発 (継続) ・臨界防止技術の開発 (継続) 	<p>【研究開発】 燃料デブリ臨界管理技術の開発</p> <p>臨界評価 (最新知見の反映、複数工法を考慮した臨界シナリオの見直し)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨界時挙動評価(PCV上部水張り時に必要な機能整備、PCV水張り時挙動評価の精緻化、燃料デブリ取出しに必要な機能検討) ・臨界管理手法の策定 (臨界管理の考え方整理、燃料デブリ取出し時臨界管理手法の策定、臨界誘因事象の整理・対策検討) 																
			<p>炉内の再臨界検知技術の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再臨界検知システム (複数工法への適用検討、未臨界度推定アルゴリズムの実証試験方法検討) ・臨界近接検知システム (臨界近接検知手法の選定、システム仕様策定、適用性確認試験方法計画・準備、デブリ取出し作業への適用性検討) 																
			<p>臨界防止技術の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非溶解性中性子吸収材 (候補材の耐放射線試験、核的特性確認試験準備、投入時均一性担保のための適用工法検討、必要投入量評価) ・溶解性中性子吸収材 (水張り前のボウ酸水置換方法検討、ボウ酸水適用時の水質管理方法の検討) 																
			現場作業																
燃料デブリ取り出し準備	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納缶の要求事項の洗い出し・抽出 (継続) <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納缶の要求事項、安全評価に関わる検討 (継続) 	<p>燃料デブリ収納缶の要求事項、安全評価に関わる検討</p>																
			<p>基本仕様検討</p>																
																		H27年度末までに燃料デブリ収納缶の基本仕様決定	